

概 況

1 製造業：持ち直しの動きが続いている

- 一般機械器具：持ち直しの動きが続いている
- 輸送用機械器具：持ち直しの動きに足踏みがみられる
- 電気機械器具：一部に持ち直しの動きがみられる
- 金属製品：一部に持ち直しの動きがみられる
- プラスチック製品：持ち直しの動きが続いている
- 食料品：持ち直しの動きが続いている
- 銑鉄鋳物（川口）：一部に持ち直しの動きがみられる
- 印刷業：厳しい状況がみられる

2 小売業：一部に持ち直しの動きがみられる

- 百貨店：一部に持ち直しの動きがみられる
- スーパー：一部に持ち直しの動きがみられる
- 商店街：一部に持ち直しの動きがみられる

3 情報サービス業：持ち直している

4 建設業：一部に持ち直しの動きがみられる

企業の声

【現在の景況感】

「消費増税後9月までは動きがなかったが、10月以降は仕事が出てきた」（一般機械）

「先行きの不安から、消費者は日々の支出を抑える傾向がある」（食料品製造）

「アベノミクスに期待していたが、腰折れ感がある」（銑鉄鋳物）

「夏くらいまでは勢いで売れたが、お客様がやはり消費税8%は高いと思い始めた」（スーパー）

「好況というマインドはないが、仕事はある」（情報サービス業）

「曇り空であり、まだ陽がさしてこない」（建設業）

【売上げ、採算】

「リーマンショック以降、1年先までの受注がなくなり半年先程度になっている。」（プラスチック）

「採算は横ばいを維持できればよい方である」（印刷業）

「漠然とした生活への不安からか、消費者の購入意欲が盛り上がらない」（百貨店）

「人手不足で仕事が受けきれないので、積極的に営業をしないようにしている」（情報サービス）

【今後の見通し】

「円安になっても国内の産業の空洞化は止まらない、中国など新興国の海外経済の動向次第でどちらともいえない」（輸送用機械器具）

「踊り場にさしかかっている感じがする。この後どちらに向かうのか」（銑鉄鋳物）

「多少の価格差なら質の良いものを求めるお客も増えている」（商店街）

「1～3月の売上予測が全く見えない」（印刷業）

「採算のあう仕事を受注できるようになってきた」（建設業）